

各学校に3部配布しています。

学校用（校長先生・教頭先生）1部、PTA 役員用2部



# 市P連ニュース



令和6年度 No.2（10/31 発行）  
千葉市PTA連絡協議会

## 指定都市PTA情報交換会

9月12、13日に開催された、指定都市PTA情報交換会熊本市大会に出席しましたので報告します。

この会は、指定都市間の連携を図ると共に、情報交換を密にし、共通した課題を見つけ、その解決の方向性を検討することを目的としています。

本年度は、熊本市を会場とし、オブザーバーである堺市を含め120名を超える会員が参加し、全体会、分科会、記念講演等が行われました。

分科会では、第1分科会：組織・運営では「PTAのあり方」、第2分科会：研修活動では「防災」、第3分科会：地域連携では「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進」、第4分科会：広報・情報活動では「ICT活用」をテーマに活発な意見交換がなされました。

最終日の記念講演では、熊本市立中学校の校長先生を講師に招き、「SOSのカタチ」という演題で、子どもたちのSOSをどのように受け止め向き合うか、実際に熊本市内の中学校で行ったデジタル技術を用いた取り組みを事例に、子どもたちも取り込みながら奮闘するお話を聞くことができました。

また、閉会式に次期開催市の代表として、三谷顧問から本市の紹介も含め挨拶がありました。

来年度は会場を千葉市に移し、全体会・分科会を千葉市生涯学習センターで、レセプションはケーズハーバーPIER-01で9月11日（木）・12日（金）に開催を予定しています。昨年度3月末に日本PTA全国協議会から退会したことから、市P連としましては、全国の政令指定都市から貴重な情報が得られる機会としてとらえ、昨年度から実行委員会を設置し、会場確保や分科会の内容等について協議してまいりました。先日開催された第3回実行委員会において概要が決定しましたので、各政令指定都市に一次案内を送付したところです。



## 1. 開会のことば (尾藤副会長)

## 2. 会長あいさつ (会長欠席のため、三谷顧問) ※要約

指定都市 PTA 情報交換会熊本大会で全国の政令市さんが集まって話をしてきましたが、皆様どこもいろいろな問題を抱えています。その問題を各協議会で単 P とシェアして取り組んでいます。千葉も千葉の中で単 P と色々相談していくのもそうなのですが、全国で色々工夫されている方々の情報を得ることによって我々も色々変えていけるのかなと思います。

また、この先、バレーボール大会の開催、そして新たに研究大会と情報交換会を合体させて開催するという形になります。デジタル集金など新しいこともありますので、理事会でしっかり議論をしていただけたらと思います。

## 3. 生涯学習振興課あいさつ (山口喜弘様)

日頃よりご協力をいただきましてありがとうございます。

年間の事業計画に基づきまして、また工夫をしながら推進され、取り組めるようにさせていただきます。新しい会の在り方、あるいは時代に合わせた会の在り方をということで、非常にご苦勞や工夫があるかと思いますが、今後とも何卒宜しくお願い致します。

教育委員会にも月に数件、PTAについて、例えば規約などについてご相談を頂きますが、市 P 連事務局を紹介し、ご相談するようアドバイスをしております。

## 4. 学校の様子について

### ○平山小学校長 廣瀬副会長

・今日から陸上大会の練習が始まります。練習に関しては教員の負担軽減から朝練がなくなっています。学校の時間内、16時半までの間に教員ができる範囲の陸上の練習、そうすると朝だと涼しいので熱中症指数的にも練習をやっているといいとなるが、午後になればなるほど気温が上がり、陸上練習ができなくなってしまいます。そうすると練習できないのに陸上大会をしなくてはならないというようなことも踏まえて、コロナ禍の視点で考えてきた学校行事の在り方が今後は暑さ対策という視点での学校行事を考えなくてはならない時期になってきたと思っています。

### ○幕張中学校長 山田副会長

・中学校では夏休み明けにほとんどの学校が前期期末試験が終わり、最近の学校生活は落ち着いてきました。ですが、これから色々な行事、例えば生徒会役員選挙などに生徒も教員も追われていくようになります。

・夏休み明けから不登校や保健室登校などが増えてくるので、そういった子たちへの対応を個々に考えていかなくてはならないと思っています。

### ○犢橋小学校長 大井監事

・この時期、特に学校が気にしているのは台風をはじめとする気象問題です。子供たちの安全を第一に考えると、登校前なら休校にすることもありますが、一旦登校すると今度は簡単に下校させられないので悩ましいところでもあります。

## 5. 報告

### ①会務報告

資料 P1 参照

7/30 千葉市明るい選挙推進協議会総会 三谷顧問出席

11/5 千葉市租税教育推進協議会総会 会長出席予定→飯田書記 代理出席

6/4 指定管理者選定評価委員会 加瀬副会長出席

評価基準の選定の話し合いをし、10月にこの基準をもとに指定管理者を選定する

### ②各区 P 報告※要約

花見川区・・・9/7 第2回役員会 9/21 第2回理事会開催予定

バレーボールはブロックにて開催中。10/5 区大会を開催予定。

脱退校が増え、役員の輪番について話し合い中。

稲毛区・・・8/18 区バレーボール大会開催。

脱退校が増え、現体制の維持は不可能。新体制構築の話し合い中。市 P 連への役員出向、及び常置委員の出向について検討をお願いしたい

若葉区・・・9/25 第2回理事会

退会校が新たに5校増えそうなので、ブロックについて検討中。  
緑区・・・9/7 第2回役員会  
9/28 区バレーボール大会  
緑区ふるさと祭りにてペットボトルロケットを開催。

③常置委員会報告

- 広報委員 3月発行の市P連だよりに向け原稿依頼を出す。
- 総務委員 知ろう！話そう！PTA！の報告書を取りまとめ、今週中に事務局に提出予定。
- 事業委員 バレーボール大会に向けこれから忙しくなる。
- 特別委員会 報告を兼ね、議事として提案

④指定都市PTA情報交換会熊本市大会について

資料 別紙参照

第1分科会～第4分科会、及び全体会議に出席。

熊本市大会ではかなり多くの実行委員が動いていたので、千葉市大会でもどの程度同じような形で開催できるのか、皆さんの負担を減らしながらおもてなしをできないかということ話し合っていければと思っている。

⑤その他

小中台中学校から退会届が出ている

## 6. 議事（議長：鈴木副会長）

①第45回千葉市PTA連絡協議会バレーボール大会について

資料P2～3参照

②研究大会・情報交換会、懇親会について

資料P4参照

来賓の招待について、どなたにどのタイミングで来ていただくのかを検討してもらう。

③その他

デジタル集金について

アンケートを実施。

次年度から利用したい 5校

いずれ利用したい 12校

利用を考えていない 15校

説明会があれば参加したい 13校

前回までの話では事務局の月額負担が必要だったが、運営会社から月額負担不要のプランの紹介あり。

前回までの提案 各校負担→会費の3.2%+事務手数料4000円 クレジットカードのみ

新提案 各校負担→会費の3.5%+事務手数料1000円 各種決済方法あり

PTA会費が総額100万円を超える学校には新提案はデメリットだが、100万円以下の学校には負担減になる。→採決の結果、新提案にて話をすすめる

## 7. 情報交換

①事務局 今年度末の移転に向け、事務局の荷物を整理中。

過去に作ったTシャツなど、使えるものは理事にお配りをする。

②三谷顧問 熊本市大会での情報共有

政令市だけで3件のPTA訴訟在り。

PTA加入の任意性、未加入者への対応、個人情報の取り扱いなどすべて市P連のホームページに掲載してあるので参考にしてほしい

## 8. 連絡

①次回理事会 11/20(水)10:00～ 5F美術視聴覚室

②その他 特になし

## 9. 閉会の言葉（加瀬副会長）

【出席者】山口振興課職員、加瀬副会長、尾藤副会長、杉本副会長、鈴木副会長、廣瀬副会長（校長会）、山田副会長（校長会）、大井監事（校長会）、渡邊会計、青山書記、飯田書記、米城総務委員長、真鍋広報委員長、石橋事業委員長、花見川区：鈴木理事、北澤理事、稲毛区：政田理事、若葉区：菅谷会長、小林理事、緑区：高橋会長、三谷顧問、三橋事務局長、前田事務局員

## おめでとうございます

### ★ 千葉市社会教育功労者顕彰受賞者 ★

- 長年にわたり地域と連携し、校内外において広くPTA活動の推進に尽力されましたので、その功績を讃えて次の方々が表彰されます。

本間 武久	(生浜小)	深見 和美	(蘇我中)	
前田佳寿子	(蘇我中)	坂本 敏也	(加曾利中)	
真鍋 雅代	(誉田中)	内山 隆史	(山王小)	
吉田 忠弘	(千城台東小)	船木 綾子	(朝日ヶ丘中)	
飯高奈緒子	(朝日ヶ丘中)	萩原 利彦	(生浜西小)	
廣田 美代	(生浜東小)			(順不同)

### 第80回指定都市PTA情報交換会千葉市大会



**開催期間** 令和7年9月11日(木) 分科会・12日(金) 全体会

**全体テーマ** 子どもたちのために持続可能な未来を  
～子どもたちの未来のために、保護者・学校・地域は何ができるのか～

**趣 旨** 子どもたちを取り巻く生活環境が大きく変化している今、保護者と学校、地域の連携の核であるPTAが組織的に機能しているかPTA会員である私たちは自分たちの活動を再度見つめ直し、子どもたちの未来のために何ができるのかを探っていきましょう。

<b>分科会構成</b>	第1分科会	組織・運営	持続可能なPTA組織と運営
	第2分科会	研修活動・成人教育	今求められているPTA研修
	第3分科会	地域連携	地域とPTAができる不登校対応
	第4分科会	広報・情報活動	PTAにおける広報とICT